

東証プライム:証券コード3992

株式会社ニーズウェル

2024年9月期 通期

決算説明資料

2024年11月11日



NeedsWell
Try & Innovation



1. 2024年9月期 通期 決算概況



2. 中期経営計画(2024年9月期～2026年9月期)



3. 2025年9月期 事業の成長戦略



4. 参考資料

1.1 決算ハイライト 業績サマリー

経常利益は前年同期比**6.4%増**、経常利益率は目標の**10%を超える12.7%**

- ✓ 生保、社会インフラ・公共、AI関連が堅調に推移し、売上高は前年同期比9.0%の伸び
- ✓ 将来の成長に向けた必須の投資として、独自のソリューション開発に積極的に取り組む

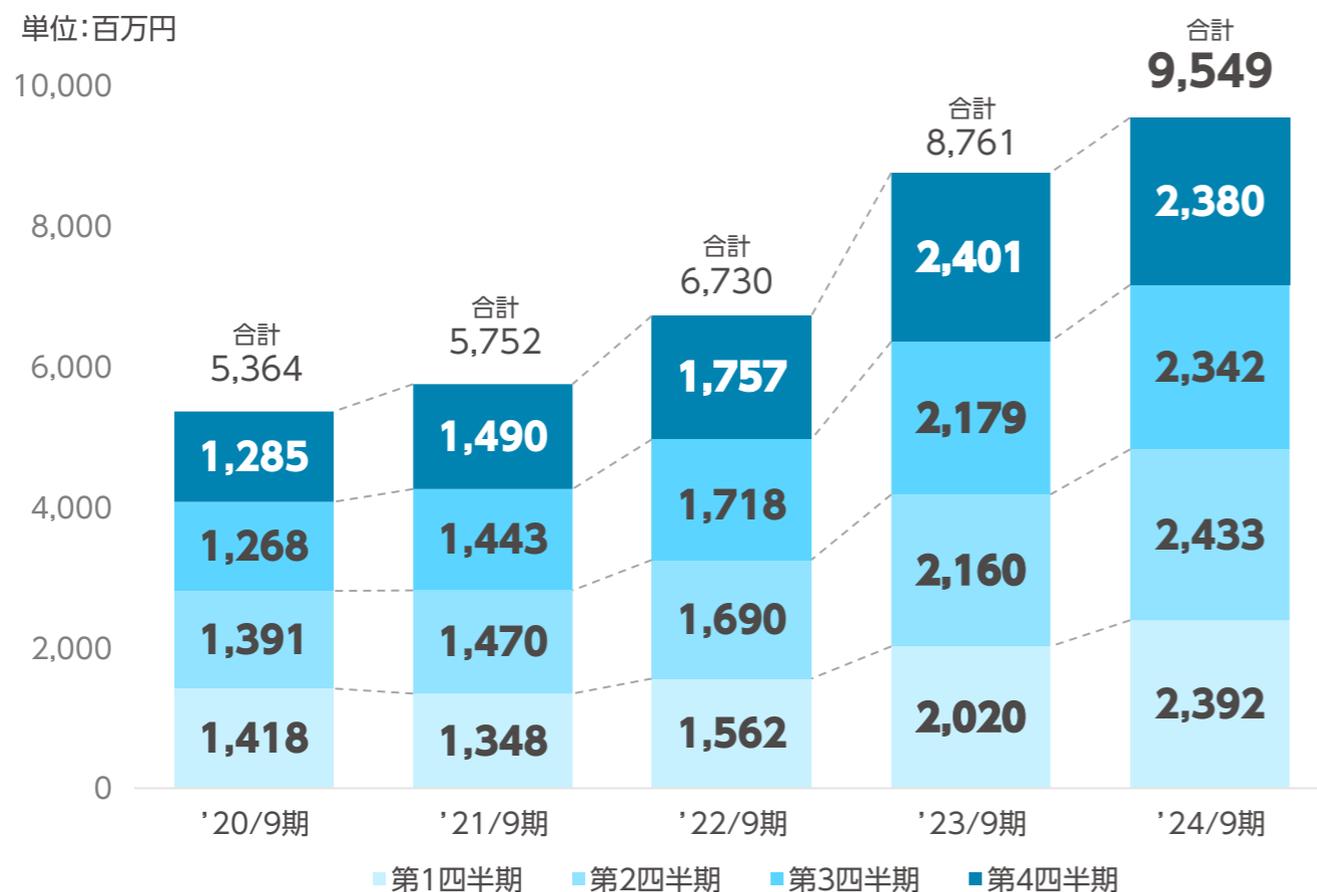


売上高	9,549 百万円	前年同期比 +9.0%	
経常利益	1,208 百万円	前年同期比 +6.4%	経常利益率 12.7%

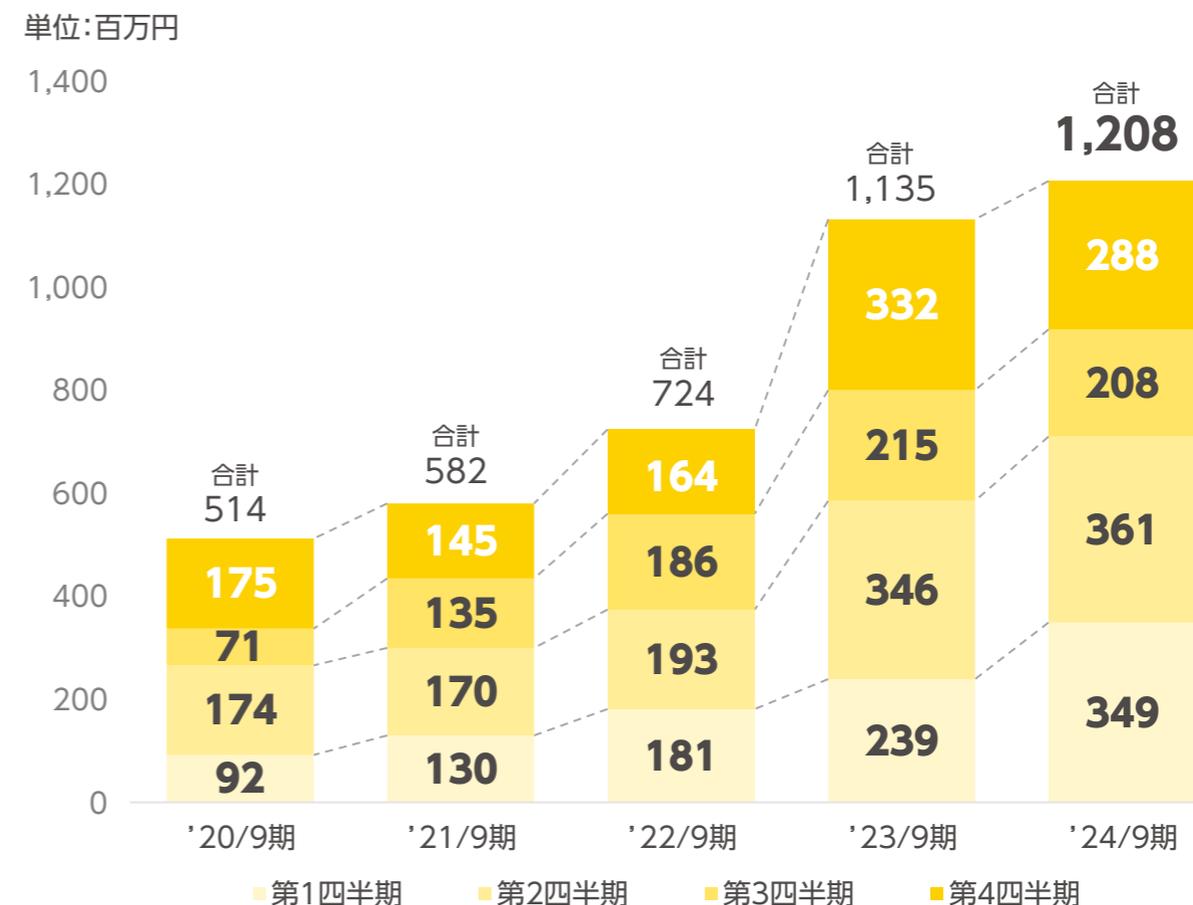
1.2 売上高・経常利益 年度別・四半期別推移

売上高 前年同期比**9.0%増**、経常利益 前年同期比**6.4%増**

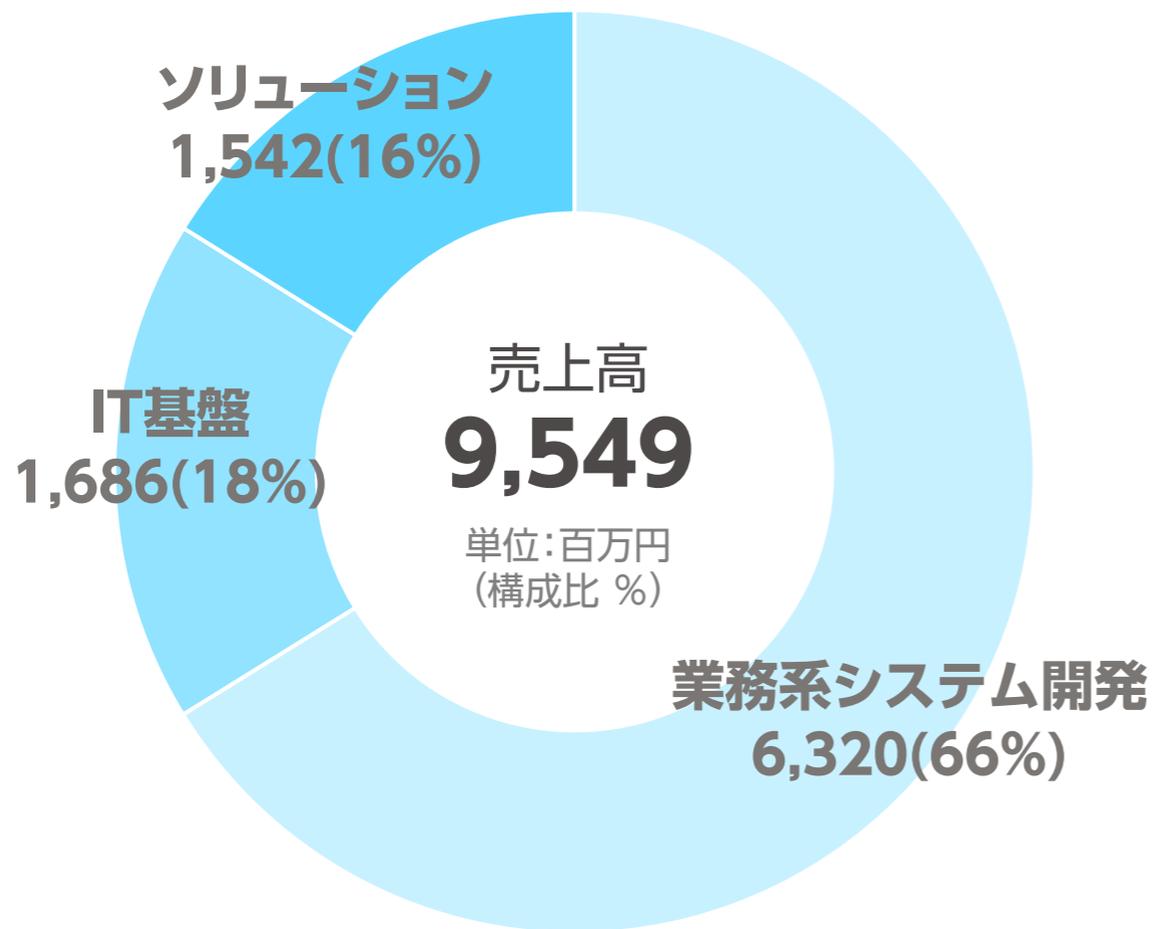
【売上高 年度別推移】



【経常利益 年度別推移】



1.3 サービスライン別売上高推移



サービスライン概況

■ 業務系システム開発 前年同期比**108.4%**

生保・社会インフラ・公共・AI関連等の案件が堅調。
トラブルプロジェクトが2件発生し、機会損失により成長が鈍化。

■ IT基盤 前年同期比**105.7%**

ソフトウェアテスト、ITサポート、ITアウトソーシングをメニューに追加。

企業のDX人員不足の需要に応えるITアウトソーシング案件で、安定したサービスを提供。

■ ソリューション 前年同期比**115.5%**

独自のソリューションやサービスの提供により他社との差別化に注力し、受注を拡大。

長崎大学との産学共同研究開発の成果として、生成AIを活用したソリューションを随時提供開始。

※ 2024年9月期第1四半期よりサービスラインを以下のように変更しました。

- ・「業務系システム開発」と「コネクテッド開発」を集約し、「業務系システム開発」へ
- ・「基盤構築」の名称を「IT基盤」と変更し、従来業務系システム開発の一部としていた「ソフトウェアテスト」及び「ITサポート」を「IT基盤」に集約

1.4 経常利益増減要因分析

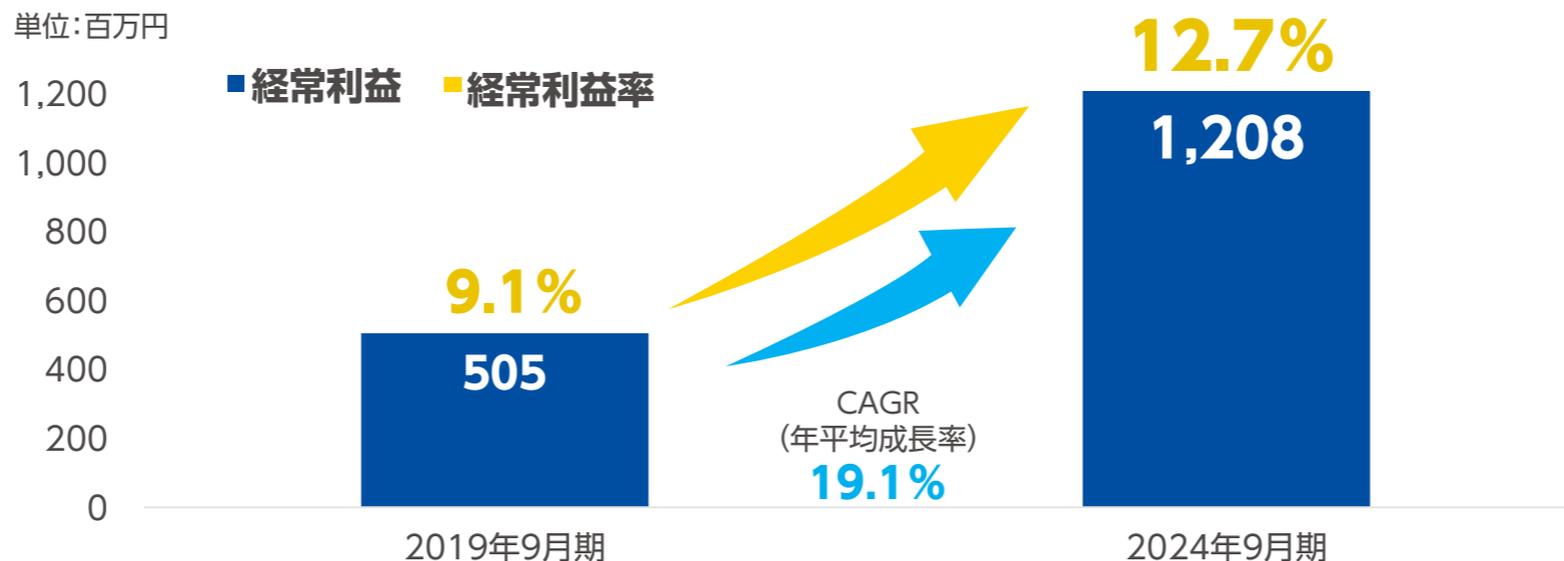
高賃上げ(7.5%)を補い、経常利益前年同期比6.4%増

- ✓ 受注増と高付加価値案件獲得の結果、**売上総利益**は80百万円増加(前年同期比103.9%)
- ✓ 業務効率化、オンライン営業による効率化等により、**販管費**は同水準を維持(前年同期比99.6%)



1.5 高収益体質への改革

売上高を拡大しながら高収益体質への改革に成功



取組み	指標	2019/9期	2024/9期	比較
<ul style="list-style-type: none"> エンドユーザー比率を高め、高付加価値案件を獲得 ソリューションビジネスの拡大 	エンドユーザー比率	55%	65%	○
<ul style="list-style-type: none"> 教育研修によるスキルアップ、AIやRPAの活用等による生産性向上・業務効率化 「業務改善提案制度」により業務効率化を追求 	販管比率	14.5%	10.3%	○
<ul style="list-style-type: none"> 派遣から請負へ方針を転換 トラブル発生により、再発防止策を徹底 	請負案件	約10%	約90%	○
<ul style="list-style-type: none"> ストック売上拡大への取組み 	ストック売上比率	62%	65%	○

1.6 損益計算書

経常利益率、ROEの目標を達成

KPI達成状況

項目	数値目標	実績
売上高成長率	20%以上	9.0%
売上総利益率	25%以上	22.7%
販管比率	10%以内	10.3%
経常利益率	10%以上	12.7%
EPS 2024.06.01 株式分割考慮後	25円以上	21.1円
PER	30倍以上	14.2倍
ROE	20%以上	20.4%

	2023年9月期 連結		2024年9月期 連結				
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	達成率	通期業績計画
売上高	8,761	-	9,549	-	109.0%	98.9%	9,660
業務系システム開発 ※1	5,831	66.6%	6,320	66.2%	108.4%	-	-
IT基盤	1,595	18.2%	1,686	17.7%	105.7%	-	-
ソリューション	1,335	15.2%	1,542	16.2%	115.5%	-	-
売上総利益	2,083	23.8%	2,164	22.7%	103.9%	-	-
M&A関連償却	54	0.6%	54	0.6%	100.0%	-	-
その他	929	10.6%	925	9.7%	99.6%	-	-
販管費	983	11.2%	979	10.3%	99.6%	-	-
営業利益	1,100	12.6%	1,185	12.4%	107.7%	97.8%	1,212
営業外収益	37	0.4%	30	0.3%	81.4%	-	-
営業外費用	3	0.0%	7	0.1%	238.4%	-	-
経常利益	1,135	13.0%	1,208	12.7%	106.4%	97.8%	1,235
税引前利益	1,135	13.0%	1,208	12.7%	106.4%	-	-
法人税等	295	3.4%	395	4.1%	133.6%	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益 ※2	837	9.6%	809	8.5%	96.7%	94.2%	860

※ 影響の大きい科目を抜粋して表示しています。

※1 当事業年度よりサービスラインの区分を変更しているため、2023年9月期のサービスライン別の売上高は変更後の区分に組み替えて表示しています。

※2 親会社株主に帰属する当期純利益については、法人税特別控除の適用減によります。

1.7 貸借対照表

安定した財務体質を維持(自己資本比率 74.6%)

※主要科目のみ抜粋 単位:百万円	2023年9月期末	2024年9月期末	
	実績	実績	前期末増減
現金及び預金	2,519	2,095	-424
受取手形、売掛金及び契約資産	1,827	1,889	61
前払費用	33	59	25
その他	-2	8	10
流動資産合計	4,379	4,052	-326
建物(純額)	32	42	10
ソフトウェア	58	43	-15
ソフトウェア仮勘定	7	3	-3
のれん	370	316	-54
顧客関連資産	389	352	-36
投資有価証券	357	418	61
繰延税金資産	151	98	-52
敷金・保証金	100	143	42
保険積立金	76	76	0
その他	24	104	79
固定資産合計	1,568	1,600	31
資産合計	5,947	5,653	-294

※主要科目のみ抜粋 単位:百万円	2023年9月期末	2024年9月期末	
	実績	実績	前期末増減
買掛金	648	351	-296
短期借入金・1年以内長期借入金	19	7	-11
未払金	502	160	-341
未払法人税等	230	232	1
未払消費税	157	130	-26
預り金	76	46	-30
賞与引当金	379	298	-80
その他	32	27	-4
流動負債合計	2,046	1,255	-791
長期借入金	38	30	-7
長期繰延税金負債	134	122	-12
その他	14	14	0
固定負債合計	187	167	-20
負債合計	2,234	1,422	-811
資本金	908	908	0
資本剰余金	765	794	28
利益剰余金	2,659	3,212	552
自己株式	-694	-803	-109
その他有価証券評価差額金	65	108	42
非支配株主持分	8	10	2
純資産合計	3,713	4,230	516
負債純資産合計	5,947	5,653	-294

1.8 会社永続へ向けた2024年9月期の主な取組み

株主満足度向上

- 配当性向の目安を30%から**35%**に変更 (2024年4月)
- **自己株式取得**を実施 (2024年6月～9月)
- PR頻度の向上、ウェブサイト「よくあるご質問」のコンテンツを充実

社員満足度向上

- 「業務改善提案制度」により業務効率化を追求 (2023年12月)
- 従業員へ譲渡制限付株式報酬を無償で付与 (2024年2月)
- 2024年春の**平均昇給率3.6%、最高25%**の賃上げ
 - └ 譲渡制限付株式報酬を含めると実質**7.5%アップ** (2024年3月)
- 事業拡大に伴い**永田町オフィス**開設 (2024年4月)
- 「奨学金補助制度」「社会貢献制度」の導入 (2024年6月)

新規サービス・ソリューション

- サービスラインに「マイグレーション開発」「**ソフトウェアテスト**」「**ITアウトソーシング**」追加 (2024年1月)
- Concur Standard導入及び連携ソリューションの受注が好調、導入累計**50社突破** (2024年4月)
- **新規ソリューション**の提供開始
 - └ WMS-Picking, BP-Collabo, スマホレンタルサービス, UI/UXナビ, Dgent, Speed AS文教版, 11MGN, Corpo Card, BIスタートアップ, 株主QA, 社内FAQ, Power Apps活用支援サービス



1. 2024年9月期 通期 決算概況



2. 中期経営計画(2024年9月期～2026年9月期)



3. 2025年9月期 事業の成長戦略



4. 参考資料

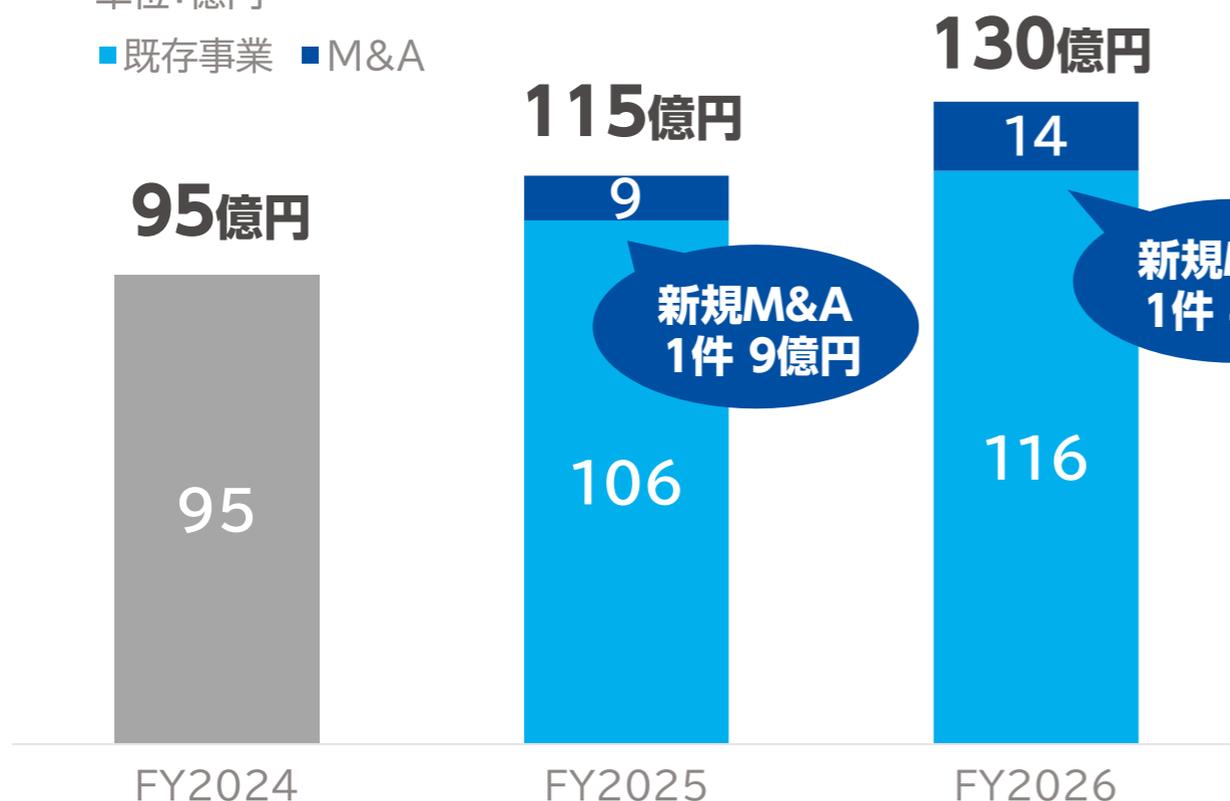
2.1 中期経営計画(連結)

2026年 売上高130億円、経常利益17億円、
売上高CAGR(年平均成長率)14%成長をめざす

【売上高 年度別推移】

単位:億円

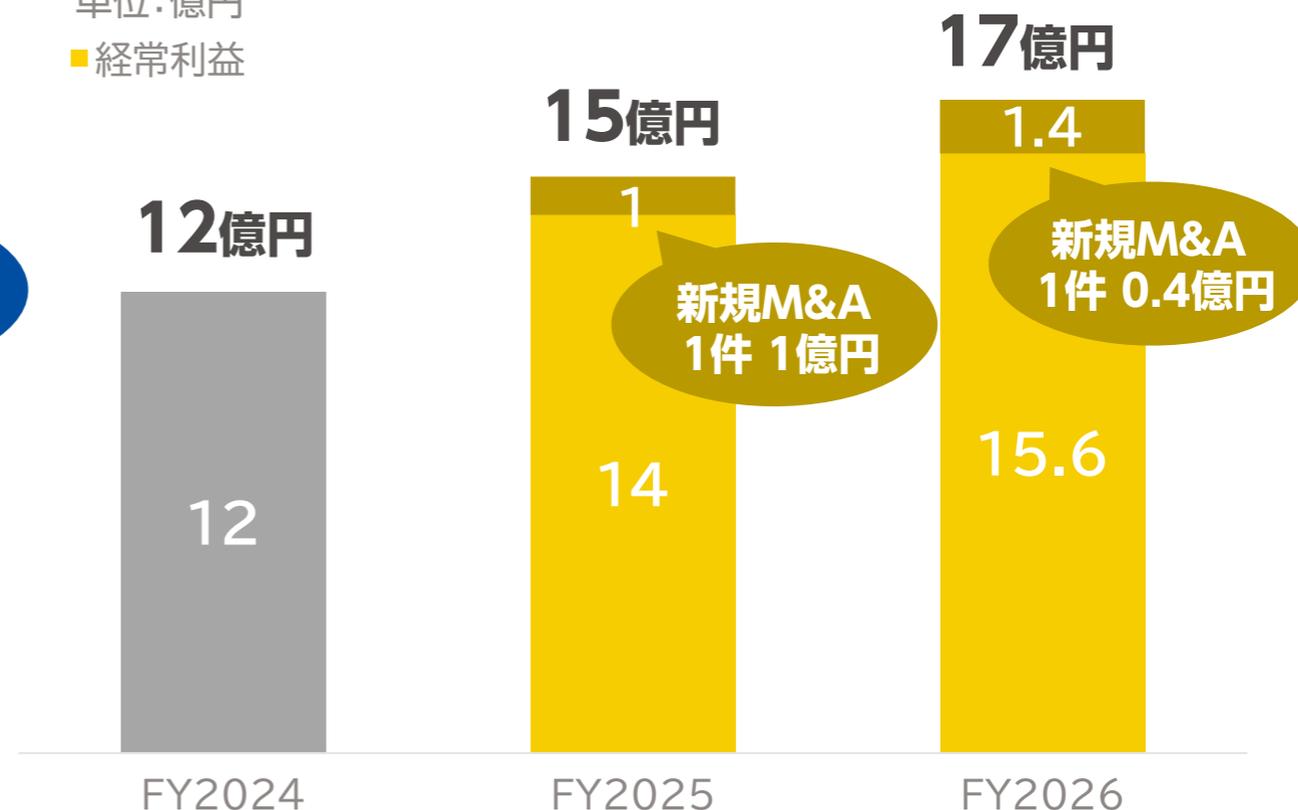
■既存事業 ■M&A



【経常利益 年度別推移】

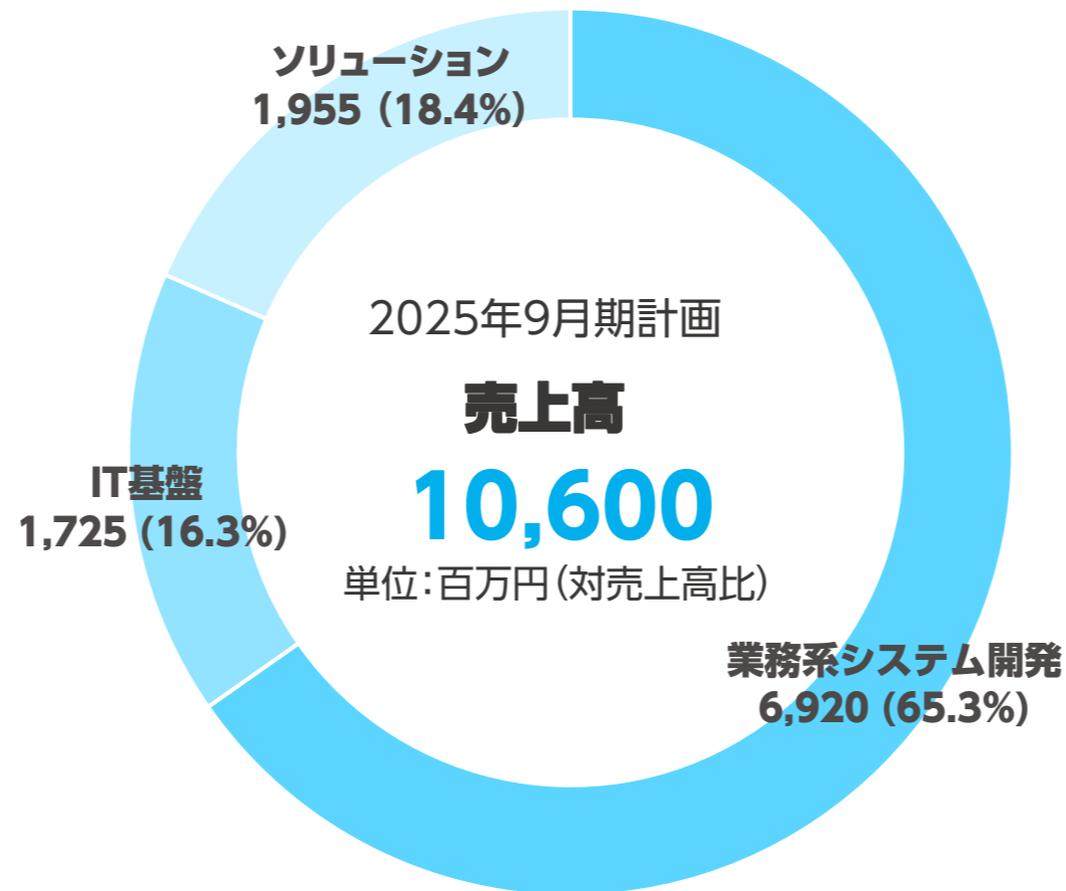
単位:億円

■経常利益



2.2 2025年9月期 サービスライン別売上計画(連結)

引き続き業務系システム開発を柱に、
ニーズと収益力の高いIT基盤、ソリューションをさらに拡大



※ 売上高に、新規M&Aは含んでいません。

2.3 株主還元

2025年9月期 1株当たり配当金 9円00銭/株 配当性向 36.2%

株主還元とともに、経済成長、及び人材確保へ向け、社員の給与と賞与の引き上げに取り組む

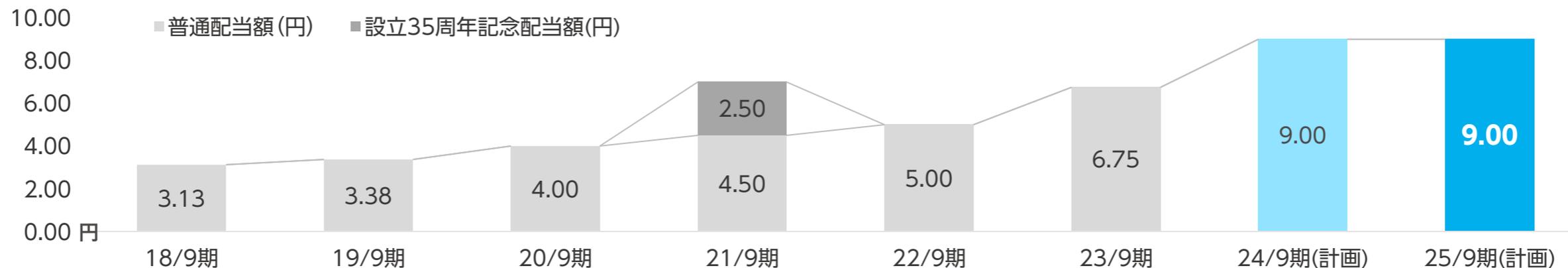
配当性向推移



※ 総還元性向(%) = (配当金支払額 + 自己株式取得による支出) ÷ 当期純利益

※ 2022年、2023年、2024年に行った自己株式の取得により、2022年の総還元性向は79.6%、2023年の総還元性向は90.5%、2024年の総還元性向は66.8%となります。

配当額推移



※ 2021年9月期は設立35周年を記念し、4.50円の普通配当に加えて、2.50円の記念配当を行いました。

※ 2018年4月1日付、2019年1月1日付、2023年6月1日付、2024年6月1日付でそれぞれ1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過去の1株当たり年間配当額は、当該株式分割を考慮して算出しております。



1. 2024年9月期 通期 決算概況



2. 中期経営計画(2024年9月期～2026年9月期)



3. 2025年9月期 事業の成長戦略



4. 参考資料

3.1 経営理念・中期方針

■ 経営理念

広く経済社会に貢献し続ける

■ 経営指針

常に進化するニーズウェルはTry & Innovation を掲げ、
広く経済社会に貢献し続けます

■ 中期基本方針

真のシステムインテグレータへ移行

■ 中期経営指針

生産性向上による高収益化、そして残業低減
高給与、高賞与、及びワークライフバランスの実現

企業価値の向上

事業価値の向上:業績・事業目標の達成

社会価値の向上:サステナブル経営の実現



3.2 重点施策



ソリューションビジネスの目的と方針を明確化し、ビジネス拡大をめざす

Purpose 目的

- ・企業価値の向上
- ・受注力の向上
- ・収益性の向上 / 「単価から価値アップへの移行」



Policy 方針

- ・研究開発ではなく、お客様とともにソリューション化
- ・サービスに注力、サービスの質向上
- ・お客さまへ高付加価値の提供
- ・社内で活用後、お客さまへ提供
- ・サブスク提供による継続サポート

3.2 重点施策 注力分野【ソリューションビジネスの拡大】

ソリューションの品揃え充実のため、新規ソリューションを追加

Windows11移行サービス

4月1日提供開始



- ・短期間で安全かつスムーズな移行を実現
- ・5つのサービスにより、Windows11移行の課題解決と運用実現をワンストップで提供

IoT×AIソリューション

12月1日提供開始



- ・高品質なIoT製品とAI技術を連携させ、工場などで稼働する機器や設備を、高い信頼性と高い効率性でモニタリング
- ・IoTセンサーやIoTカメラからリアルタイムで収集した機器や設備の稼働状況を、企業ごとに最適化されたAIが整理・分析し、課題を可視化

交通費・承認レスソリューション

12月1日提供開始



- ・Nチェックカは、中堅・中小企業向け経費精算システムと連携し、交通費精算の業務効率化とガバナンス強化を促進。Nチェックカ-Proは、さらに勤怠とリンクし、不正を防止
- ・交通系ICカード連携と経費分析BIを用いた交通費精算チェックを組み合わせることで、承認フローの大幅な簡略化が可能

予想損益シミュレーション

2025年4月1日提供開始



機能拡張

- ・収益認識方式による早期の予想損益を算出し、経営課題の早期発見・早期改善に貢献
- ・組織別の予算立案や予算損益の設定・算出、基幹システムから実績原価の取込みを行う機能を追加し、より効率的で効果的な予実管理を実現

マイグレーション開発から品質テストの実施まで、 一気通貫でのマイグレーションサービスを提供

国産メーカーの汎用機撤退、レガシーシステムの新プラットフォームへの移行、
現行システムの有職者や技術者不足など、様々な要因により**マイグレーションの需要はこれまで以上に増加傾向**

長崎ニアショア拠点の活用

- ・マイグレーション開発に特化したエンジニアを集約
→技術ノウハウ、対応範囲の拡大

品質テストサービスの強化

- ・信頼性の高い高品質なテストの実施
- ・人的コストの削減に貢献
- ・開発エンジニアの有効活用による生産性向上

ITアウトソーシング

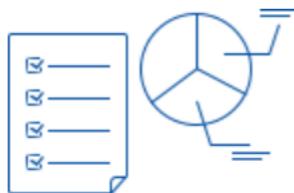
企業のDX人員不足の需要に応じて業務効率化支援、長期体制構築

DX化や業務改善の要請が年々高まる中、企業が自社内だけでIT全般の統制を行うことが困難な局面が増加している企業の人員不足対策や契約形態に柔軟に対応した提案をし、**一括管理・運用、支援**を行う

サポート内容

運用設計・運用監視

長年の運用実績で培ったノウハウを活かして安定かつ安全なインフラ環境・システム、業務の高付加価値化・DX化・長期体制を提供。お客さまがコア業務に集中できる環境を構築。



オペレーション代行

復旧作業、バックアップ作業、脆弱性対応などシステムのオペレーションを代行。



マネージドサービス

移行・設計・構築から保守運用まで、当社が全て対応。長年培った技術力でシステムの高品質化・DX化・運用費削減・ヘルプデスク等を随時推進。



ソフトウェアテスト

お客様のテスト業務を支援し、開発技術者の負荷を軽減

顧客企業が開発するシステムを当社が第三者の立場で検証
品質向上、コスト削減、生産性向上に貢献

サポート内容

アウトソーシングテストサービス

- ・JSTQB認定テスト技術者資格を保持したテストエンジニアが、第三者の立場で先入観なくテストを実施。気づきにくい不具合や欠陥を早期に検出し、システムの品質を高める。
- ・オンサイト常駐型、ニアショア拠点やサテライトオフィスの活用など、さまざまなロケーションに対応。



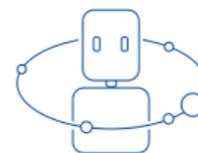
マイグレーションテストサービス

- ・現行システムと新システムの現新比較検証、追いつき試験、回帰試験を効率的に実施。
- ・テスト自動化ツールによる効率化や再利用化で保守性を向上し、運用コストを削減。



自動テストサービス

- ・テスト自動化ツールを活用し、回帰試験、バージョンアップテストなどの自動化、再利用化、低コスト化を実現。
- ・ローコード開発ツールを組み合わせることで、テスト自動化による工数削減だけでなく、開発期間の短縮や運用保守性の向上などの効果を生み出すことも可能。



多端末テストサービス

- ・端末エミュレータなどの疑似環境では検知が難しい不具合も、実機を使った端末とOSのパターンテストで発見。
- ・当社スマホレンタルサービスを活用し、端末にかかるコストを低減しながら、さまざまな種類の端末が手配可能。



3.2 重点施策 注力分野【物流ビジネスの拡大】

ネットショッピング利用率増加で、物流倉庫の先進化ニーズが拡大

倉庫管理システム Smart WMS の3つの特徴

省人化・ペーパーレス化

- ・ハンディターミナルの活用により、現場のオペレーションを改善
- ・倉庫内の一連の作業をペーパーレス化
- ・ロボットとの連携

課題を見える化

- ・高度な分析機能で生産性を向上
- ・倉庫内の人員配置を最適化
- ・配送車の積載率向上

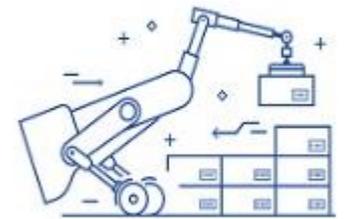


操作性の高いシステム

- ・操作性を統一し入力ミスを防止
- ・検索項目を担当者ごとに自由に設定

倉庫管理システム Smart WMS の販売戦略

- ・物流ハードウェアメーカーとの協業によるSmartWMSの拡販
- ・SmartWMS連携ソリューション **WMS**  **Picking** (AIピッキングカート、2024年問題AI化) の推進
- ・ドラッグストア等、さまざまな業種向けにSmartWMSを展開



3.2 重点施策 注力分野【AIビジネスの拡大】

ソリューションのラインナップ拡充によりAIビジネスを拡大

● AIソリューション

-  **Work AI** さまざまな業種のDX実現をアシスト
-  **DX Suite** AI-OCRであらゆる書類をすぐにデータ化
-  **Speak Analyzer** ビジネスコミュニケーションを見える化し、教育を支援

【Prophetterシリーズ】

-  **Es Prophetter** 過去の見積実績データを機械学習し概算見積価格を算出
-  **Vi Prophetter** 画像認識AI(ディープラーニング)で対象物の正常・異常を検知
-  **Qc Prophetter** 予測AIでデータ解析・製造工程の品質向上
-  **Ad Prophetter** 予測AIで異常を予兆し故障・障害を未然に防止

● AIチャットボットソリューション

-  **Chat Document** AIチャットボットが社内FAQ対応とドキュメント検索
-  **社内FAQ** AIチャットボットが社員からの問い合わせに回答
-  **株主QA** 質問のキーワード入力で回答の抽出・掲示が可能

● 生成AIソリューション

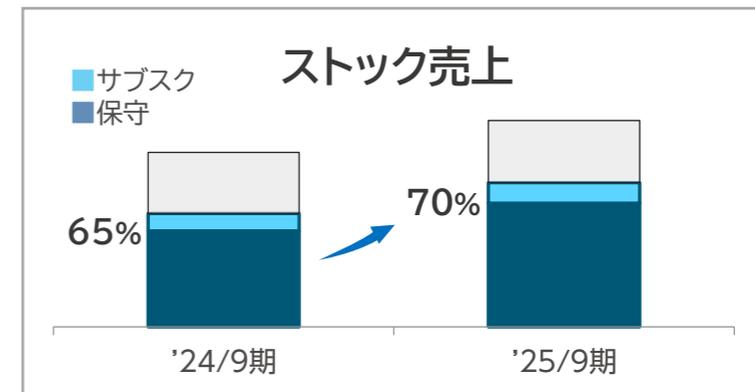
-  **FSGen** 生成AIにより決算報告書を自動作成
-  **QualiBot** 生成AIにより入札案件資格及び提案可否を自動診断
-  **PRGen** 生成AIにより文書作成の負担を軽減

3.3 収益拡大と目標

ストック売上の拡大：2025年70%まで引上げ

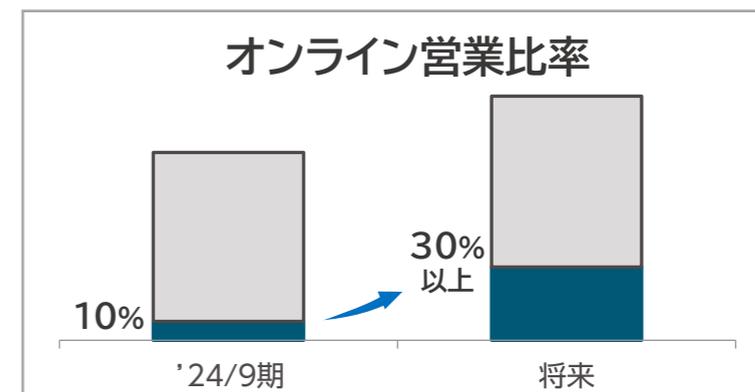
- ・開発ノウハウを活かしたストック売上の拡大で安定収益を確保
- ・これまで培ってきた顧客との継続取引を維持拡大

ストック売上の定義：2年以上のシステム保守・運用、サブスクリプション形態で提供するソリューション等



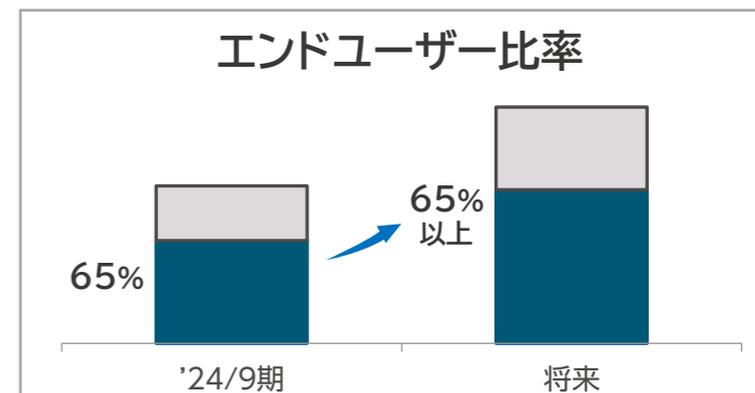
オンライン営業の促進：売上高の30%以上をめざす

- ・セミナー、展示会、ウェブサイト、プレスリリース等の施策が奏功し、新たなターゲット層へ展開



エンドユーザー取引の拡大：売上高の65%以上を維持拡大

- ・既存ユーザーの継続案件、担当分野の規模拡大、担当分野以外の開拓に注力
- ・既存ユーザーと同業、類似の会社をターゲットに新規ユーザーを開拓
- ・エンドユーザーへの販売比率が高いソリューション・ビジネスに注力





1. 2024年9月期 通期 決算概況



2. 中期経営計画(2024年9月期～2026年9月期)



3. 2025年9月期 事業の成長戦略



4. 参考資料

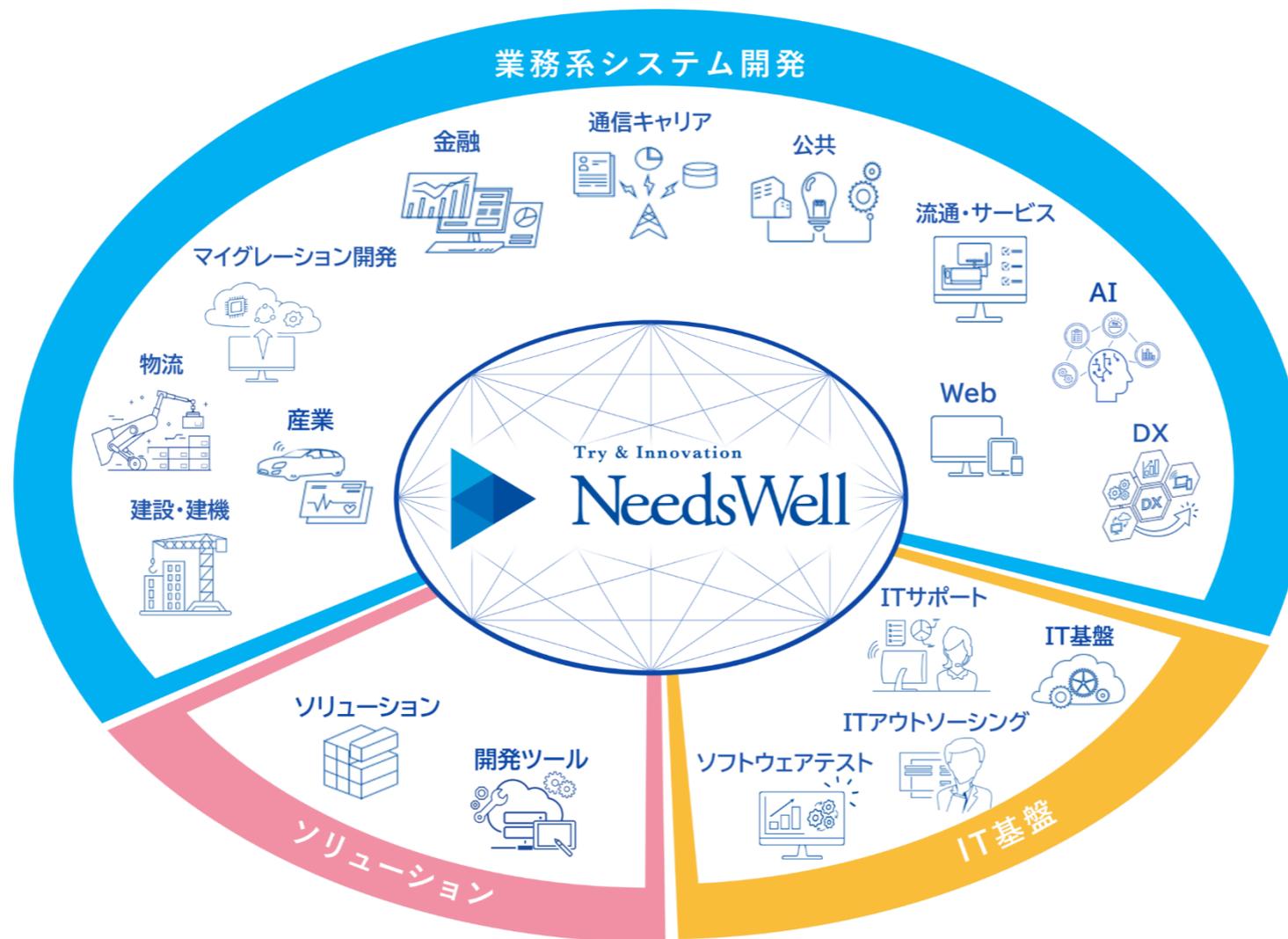
4.1 会社概要

2024年9月30日時点

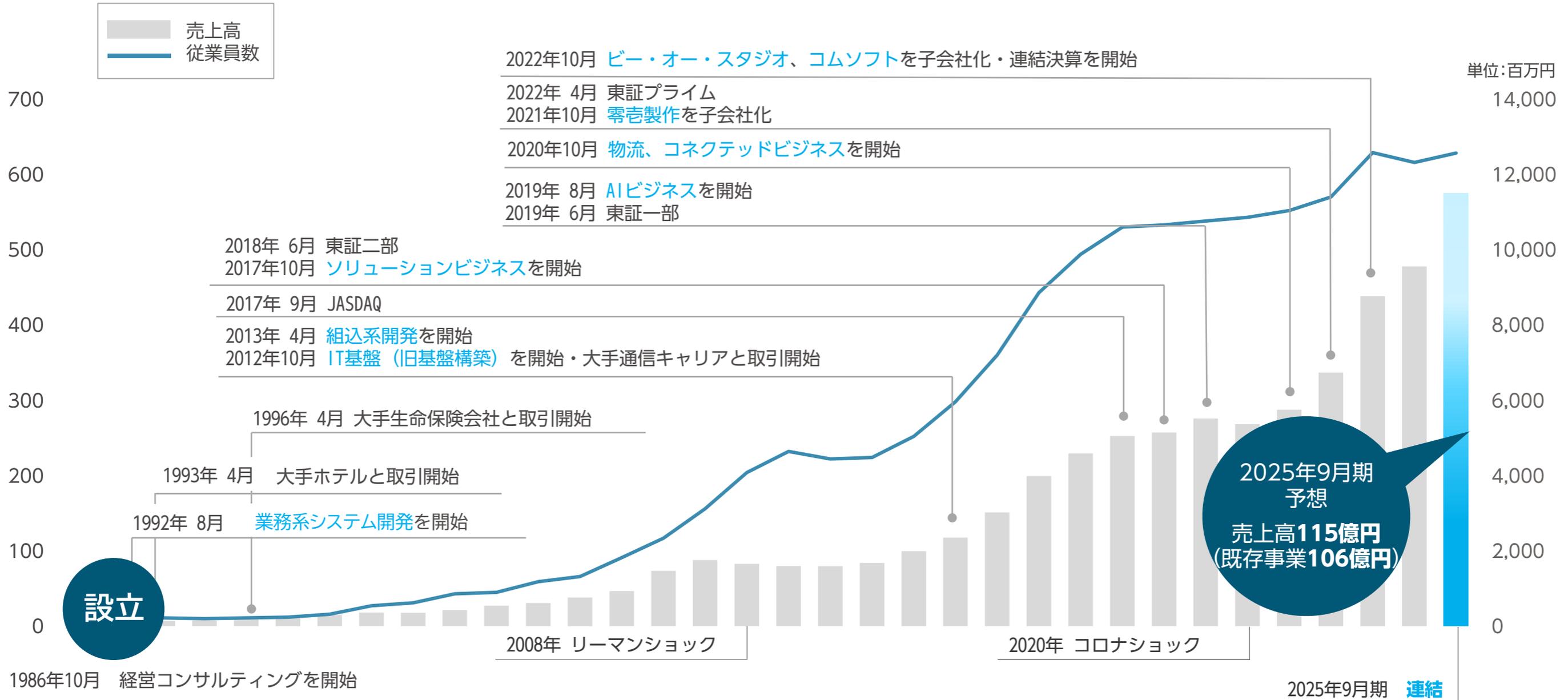
商号	株式会社ニーズウェル Needs Well Inc.	代表者	代表取締役社長 船津 浩三
設立年月	1986年10月	上場市場	東証プライム(証券コード:3992)
資本金	9億8百万円	売上高 2024.9.30	95億49百万円(連結)
従業員数	616名(連結)	決算期	9月
本社	東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート13階 TEL:03-6265-6763(代) FAX:03-6265-6764		
事業所	・永田町オフィス:東京都千代田区永田町2-17-3 住友不動産永田町ビル2階 ・長崎オフィス :長崎県長崎市興善町2-21 明治安田生命長崎興善町ビル6階		
グループ体制	・ 連結子会社 零壹製作株式会社 (本社:栃木県那須塩原市) 株式会社ビー・オー・スタジオ (本社:東京都渋谷区) 株式会社コムソフト (本社:東京都豊島区)		

4.2 事業領域

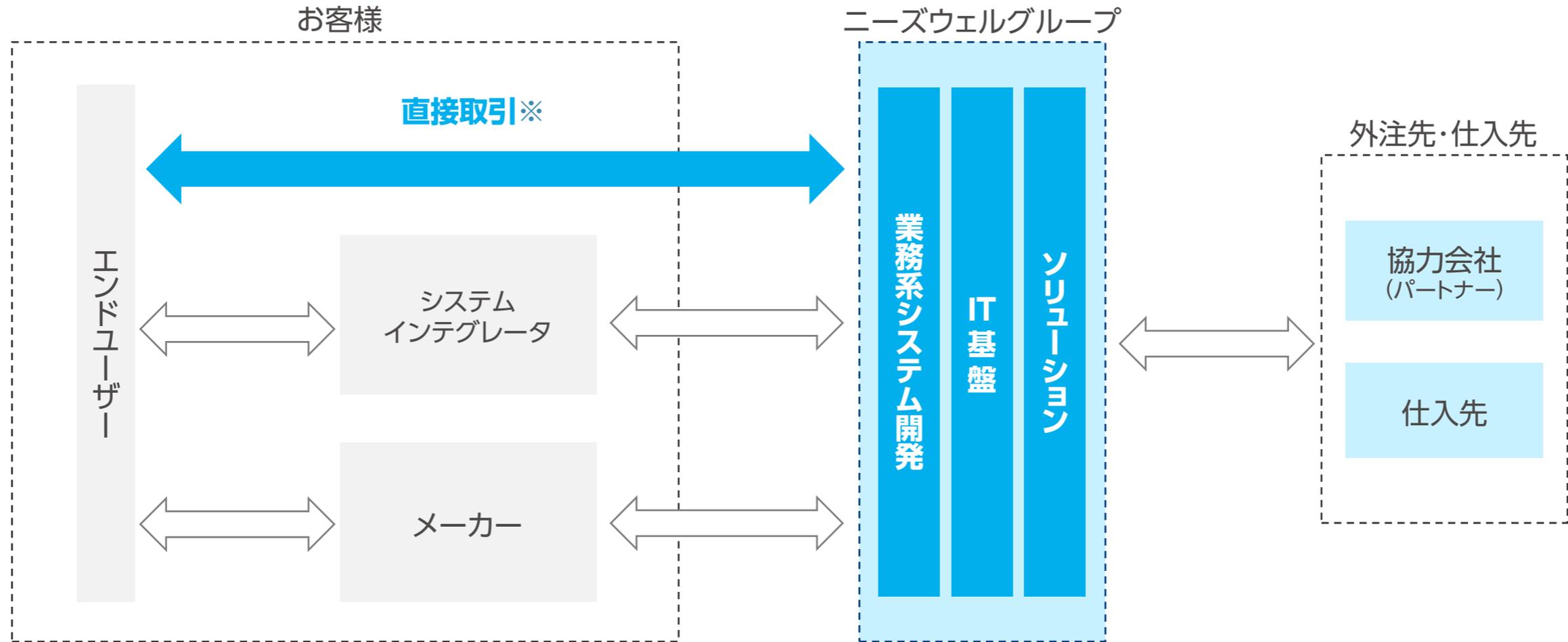
ニーズウェルは**金融向けの業務系システム開発**を中心とした3つのサービスでITのトータルサービスを提供しています。



4.3 成長の軌跡



4.4 事業系統図



※エンドユーザー直接取引により収益性向上

※エンドユーザー直接取引の維持拡大、売上全体の65% (2024年9月期)

ニーズウェルの 3つの強み

①金融系システム 開発力

主力の業務系システム開発では金融系が売上高の50%。

中でも**生命保険・損害保険分野**に強み。

銀行・クレジットカード・証券でも多数の実績。

②エンドユーザー 取引力

生命保険会社、大手ホテル、通信キャリアなど、エンドユーザーとの直接取引が売上構成比の**65%超**と高水準。

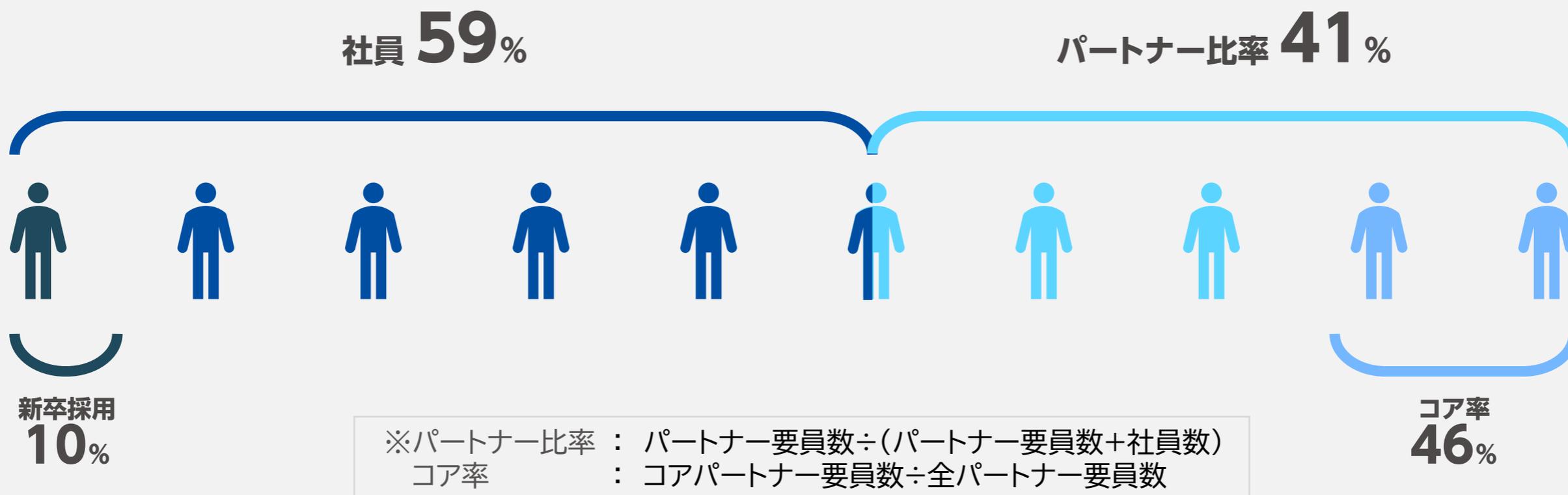
③ソリューション・ AI提供力

DX、生成AI、RPAなど、顧客のビジネスの目的に合わせた最適なソリューションサービスを提供。

4.6 人員

社員数の10%をめどに新卒採用を継続し、育成
パートナー連携を強化し、**将来はコア率70%まで引き上げ**

2024年9月末時点



「働き方改革」を推進し、「人手不足」を解消 業務効率化をサポートする豊富なラインナップ

●倉庫管理システム



●ERP連携により
DX化をアシスト



●伴走型ガイダンス
導入支援



●UI/UX一新と
操作ガイダンス表示



●紙のデジタル化と
生成AI活用支援



●ファイルサーバー
活用支援



●予想損益シミュレーション



●調達業務効率化



●スマホ活用による
業務改善



●Windows11移行



SAP Concur 連携ソリューション

●基幹システム連携



●最短3か月スピード導入



●請求書をAIで自動登録



●Standard向け
会計連携



●Standard向け
導入パッケージ



●法人カード連携
効率化



●Concur用
伴走型ガイダンス



●BIを活用した
経費分析



※ この他、情報セキュリティソリューション、AIソリューション等、さまざまなソリューションを提供しています。

4.8 社会価値の向上 事業と直結する取組み

ESG・SDGsの視点を取り入れた事業戦略でサステナブル経営をめざす

■ ニアショア開発促進:長崎開発センターを2024年までに100名体制に

ニアショアを活用したリモート開発体制で開発を促進

長崎開発センター100人体制をめざす
地方の優秀な人材の活用で産業基盤と技術革新、雇用の創出による豊かな街づくりに貢献

長崎県SDGs登録制度の第1回登録事業者に認定
内閣府が設置する「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に参加



■ DXをアシストする新たなソリューションの開発

ITリエンジニアリングサービスは、RPAやローコード開発ツールの活用によるデータ連携で実現する作業の省力化、AI技術を利用したプラットフォームの構築、データ分析等、顧客企業のDXの実現・推進をアシスト
デジタル社会の産業基盤の構築に貢献

高齢者の健康寿命を延ばし、自治体の医療費削減に貢献するフレイル予防ソリューションを開発中
産学共同で生成AI等を活用した新たなソリューションを開発中



■ パートナーシップの推進による事業成長

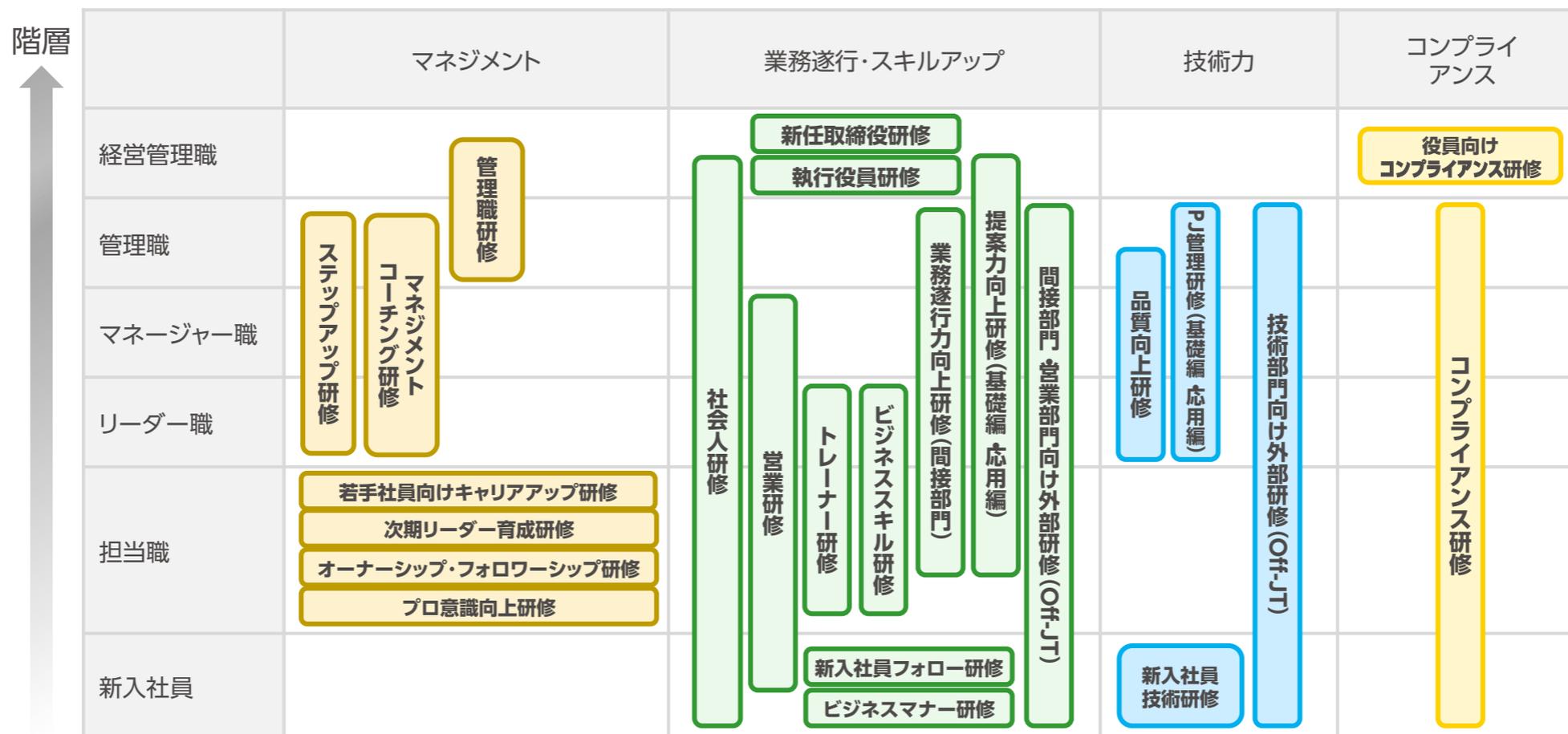
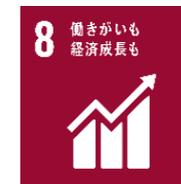
グループ企業、受注先・仕入先企業とのパートナーシップを推し進め、ともに永く発展できる体制をめざす
販路、受注、製品、技術者の拡充でシナジー効果を発揮



4.8 社会価値の向上 制度や支援活動から支える取組み

働き方改革・人材育成

- ・「ダブルジョブ制度」、「社内FA制度」、「職場復帰支援制度」、「カムバック制度」を導入し、適正ジョブへの配置やモチベーション向上をサポート
- ・「奨学金補助制度」、「社会貢献制度」、役員・社員向け「RS（株式報酬）」を導入
- ・スキルやモチベーションを引き出す「OJT・メンター制度」
- ・有給取得奨励日、プレミアムフライデー、残業低減等によるワークライフバランスの推進
- ・テレワークの活用による生産性向上
- ・社内研修プログラム



4.8 社会価値の向上 制度や支援活動から支える取組み

■ 女性社員・管理職比率向上

- ・能力主義・ジェンダー平等の推進による女性比率の向上
- ・女性管理職比率目標30%、女性社員比率目標30%



■ 学生向けAI教育

- ・学生向けにAIプログラミング体験や、5日間・3週間のインターンシップを開催
- ・電子申請アプリや AI チャットボットのプログラミング教育、WinActor (RPA) による学校業務の効率化、味覚データ分析等を実施(2020年～)



■ 長崎県及び長崎市ふるさと納税

- ・長崎県立大学において産学連携の拠点を整備し高度専門人材の育成と県内産業の振興をめざす「Society5.0へ向けた次世代人財・産業創造プロジェクト」(企業版ふるさと納税制度)を支援



■ サッカーリーグ V・ファーレン長崎を応援

- ・スポーツ文化の振興、地域の活性化を目指しサポーターとしてスポンサー契約



その他の取組みや詳細はこちらからご覧いただけます。
<https://www.needswell.com/ir/sdgs>

4.9 プレスリリース(4Q)①

日付	種類	内容
2024-09-30	PR情報	「SAP® Concur® Fusion Exchange2024 Virtual Summit」(オンラインイベント)セッション配信のお知らせ
2024-09-26	PR情報	年末調整ソリューション「年末調整」無料セミナー開催のお知らせ
2024-09-26	PR情報	入札資格自動診断ソリューション「QualiBot」無料セミナー開催のお知らせ
2024-09-26	PR情報	Windows11移行サービス「11MGN」無料セミナー開催のお知らせ
2024-09-26	PR情報	システム動作検証代行「ソフトウェアテスト」無料オンラインセミナー開催のお知らせ
2024-09-25	PR情報	某大手物流会社の倉庫物品棚配置をAIにより最適化～物品の搬出順を考慮したAIによる最適な物品棚配置、搬出時の待ち時間削減を目指す～
2024-09-24	適時開示	自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定により定款の定めに基づく自己株式の取得)
2024-09-19	PR情報	長崎県立大学インターン実施終了のお知らせ～優秀な人材育成・採用に向け学生へ企業研修の場を提供～
2024-09-18	PR情報	某企業の人材配置をAIにより最適化～新卒の希望職種・勤務地、個人属性を考慮したAIによる最適な人材配置、職員満足度向上を目指す～
2024-09-17	PR情報	組織変更並びに人事異動に関するお知らせ～事業成長に向けた新年度組織～
2024-09-11	PR情報	某大手飲食品販売会社から業務効率化ソリューション「Power Platform導入支援サービス」を活用したシステムの再構築を受注
2024-09-10	PR情報	某大手化学メーカーの品質業務をAIにより支援～実証実験にて品質業務20%削減を達成、品質向上・コスト低減を目指す～
2024-09-09	PR情報	長崎大学との産学共同により開発した入札資格自動診断ソリューション「QualiBot」を提供
2024-09-05	適時開示	自己株式の取得状況に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)
2024-09-04	PR情報	某大手エネルギー会社から経費精算システム保守のITアウトソーシングを受注
2024-09-03	PR情報	某大手半導体商社から翻訳AI・文書解析AIを活用したアプリ開発を受注～多言語情報の統一業務をシステム化し業務効率化を目指す～
2024-09-02	PR情報	日本政策金融公庫から「業務システムのクラウド化及び端末の更改に伴うRPA (WinActor) シナリオの改修」の入札案件を落札

4.9 プレスリリース(4Q) ②

日付	種類	内容
2024-08-29	PR情報	Power Apps活用 無料オンラインセミナー開催のお知らせ
2024-08-28	PR情報	某大手上下水道整備会社からITアウトソーシングを受注～IT業務の外部委託により、お客さまがコア業務に集中できる環境を目指す～
2024-08-27	PR情報	独立行政法人製品評価技術基盤機構からPRTR届出管理システム移行及び運用保守の入札案件を落札
2024-08-26	適時開示	(訂正・数値データ訂正)「2024年9月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ
2024-08-26	適時開示	(訂正・数値データ訂正)「2024年9月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ
2024-08-26	PR情報	大手商社から「Concur® Expense」導入を受注～経費精算システムによる業務効率化を実現～
2024-08-21	PR情報	企業経営をサポートする予想損益シミュレーション「ManaSupport」無料セミナー開催のお知らせ
2024-08-21	PR情報	業務効率化ソリューション「社内FAQ」無料セミナー開催のお知らせ～社員からの質問が多くないですか？質問・回答集を用意するだけでAIが勝手に回答してくれます～
2024-08-20	IR資料	2024年9月期－2026年9月期 中期経営計画
2024-08-20	適時開示	2024年9月期業績予想の修正のお知らせ～社員士気を高める賃上げ・育成、会社永続へのソリューション開発等の戦略的投資の増加により業績を修正～
2024-08-19	PR情報	伊藤忠建材株式会社から「Concur® Expense」の導入を受注～経費精算システムによる業務効率化を実現～
2024-08-14	PR情報	SAP® Concur® Fusion Exchange2024出展のお知らせ ニーズウェルが実現する経費管理業務の「OOレス」
2024-08-13	PR情報	熊谷市からRPAシナリオ作成支援案件を落札～RPAによる業務の自動化や省力化をオンサイトで支援～
2024-08-08	PR情報	個人投資家向けIRセミナー(ログミーファイナンス主催)参加のお知らせ
2024-08-08	決算	2024年9月期(第38期)第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
2024-08-08	IR資料	2024年9月期(第38期)第3四半期決算説明資料
2024-08-07	PR情報	某教育機関様の会計システム連携を当社ソリューション「CoNeCt-Pro」で推進～経費精算システムと会計システムの連携によるガバナンス強化と業務効率化を実現～

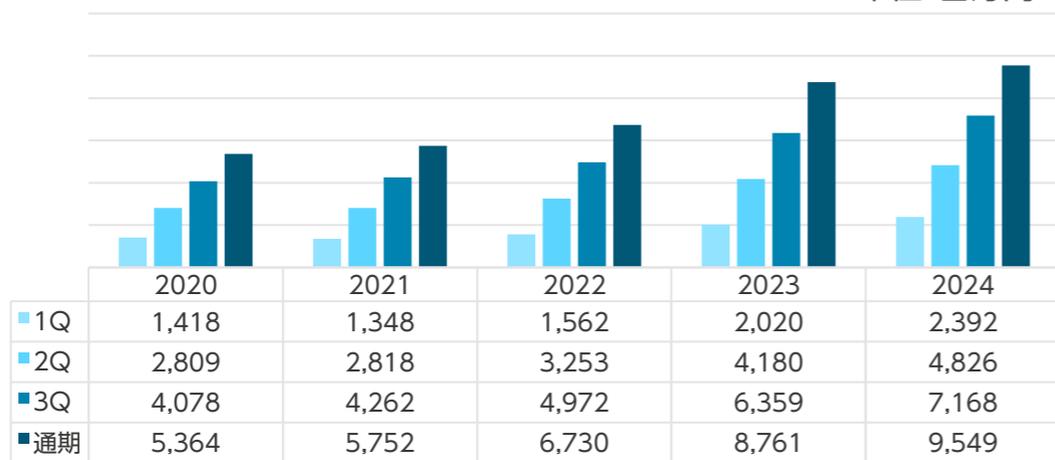
4.9 プレスリリース(4Q) ③

日付	種類	内容
2024-08-06	PR情報	「Power Apps活用支援サービス」の提供を開始～ローコード開発によるシステム化で社内業務の効率化を支援～
2024-08-05	PR情報	株式会社コンカー・株式会社ニーズウェル共催 無料オンラインセミナー「事例セミナー:不正防止と承認レスを実現する企業体質の変革とは」開催のお知らせ
2024-08-02	適時開示	自己株式の取得状況に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)
2024-07-31	PR情報	新エフエイコム株式会社 & 株式会社ニーズウェル共催無料セミナー「最新のLogistics DX/GX構築セミナー」開催のお知らせ
2024-07-30	PR情報	大手半導体商社向け生成AI活用アプリ開発の正式採用が決定～生成AI活用による業務支援、不具合追跡業務の効率化を実現～
2024-07-29	PR情報	環境省からRPA入札案件を落札～RPAを活用した国立公園業務管理システムを業務効率化に向け改修～
2024-07-24	PR情報	法人カード利用ソリューション「Corpo Card」無料セミナー開催のお知らせ
2024-07-23	PR情報	某教育機関から経費精算システム導入ソリューション「Speed AS文教版」の活用を受注～文教版導入パッケージによる経費精算システムの短期導入を実現～
2024-07-22	PR情報	大手総合商社から「Power Platform導入支援サービス」活用による業務効率化を受注～DXによるバックオフィス業務の効率化を実現～
2024-07-17	PR情報	企業経営にサポートする予想損益シミュレーション「ManaSupport」無料セミナー開催のお知らせ
2024-07-16	PR情報	社員育成に「若手社員向けキャリアアップ研修」、「間接・営業部門向け外部研修受講制度(Off-JT)」を追加
2024-07-10	PR情報	業務効率化ソリューション「株主QA」発売無料セミナー開催のお知らせ
2024-07-09	PR情報	業務効率化ソリューション「社内FAQ」発売無料セミナー開催のお知らせ
2024-07-08	PR情報	Windows11移行サービス「11MGN」無料セミナー開催のお知らせ～Windows11短期移行だけではなく、インフラ環境の課題も解決できます～
2024-07-03	適時開示	自己株式の取得状況に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)
2024-07-02	PR情報	大手エネルギー関連会社から経費精算システム向け「カスタマーケアサービス」の導入を受注～BIスタートアップを活用したガバナンス強化や承認レスの実現を支援～
2024-07-01	PR情報	JSUG Focus 2024 Concur部会登壇のお知らせ 当社独自ソリューション「Corpo Card」を活用した承認手続きの改善

4.10 業績推移①

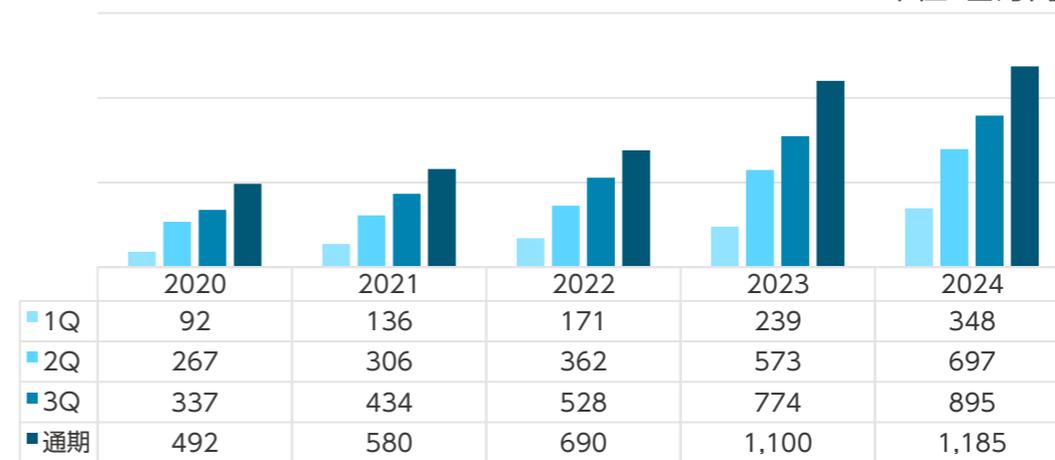
売上高

単位:百万円



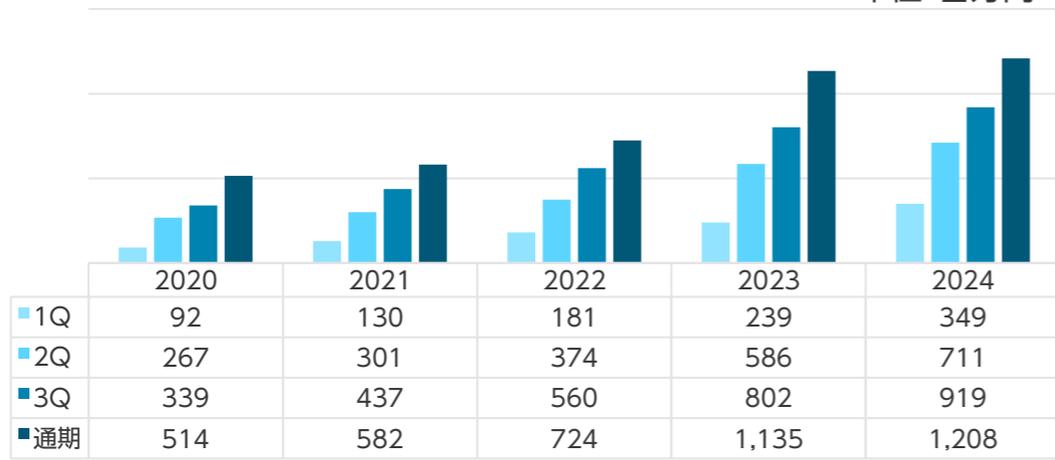
営業利益

単位:百万円



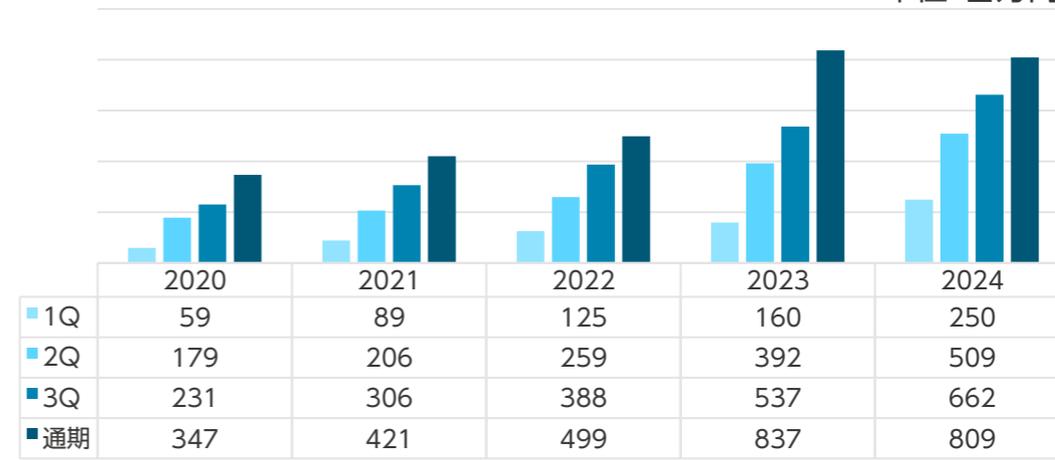
経常利益

単位:百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円

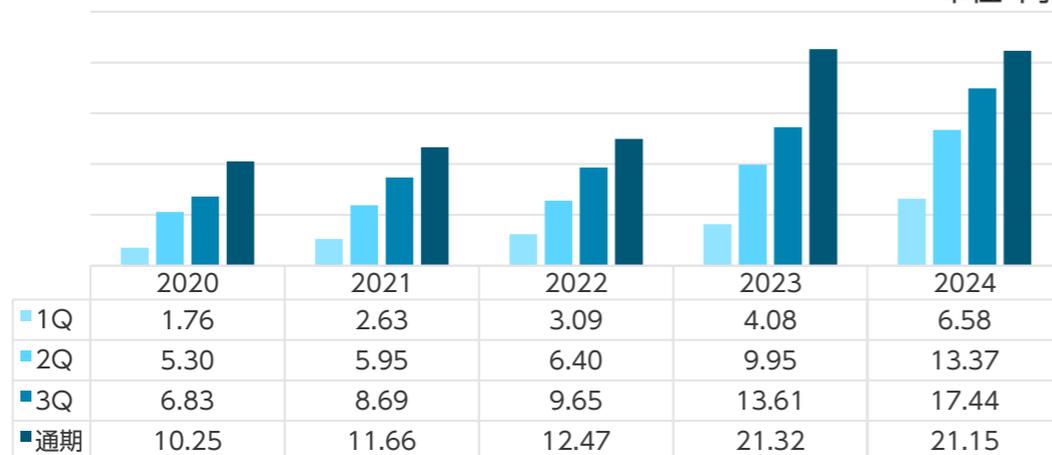


■2023年より連結決算に移行。2022年以前は当期純利益を記載

4.10 業績推移②

1株当たり当期純利益

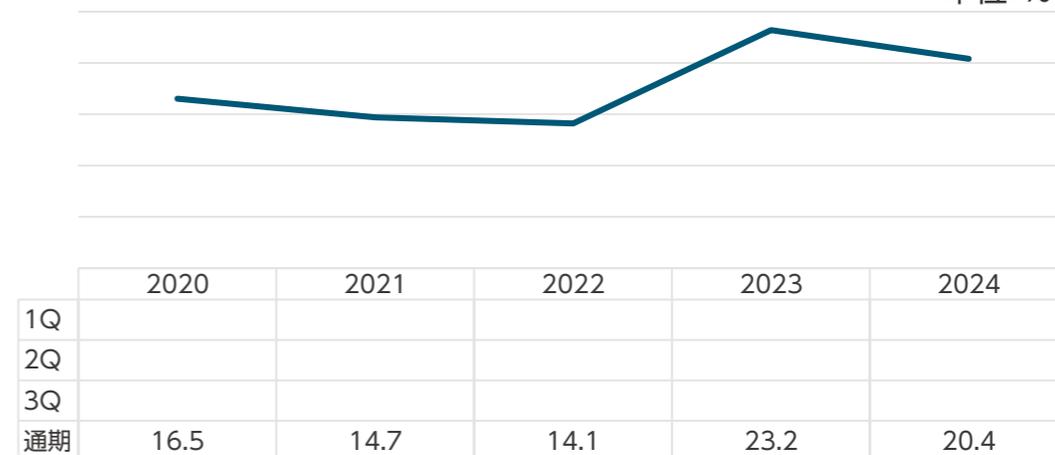
単位:円



■2023年6月1日付の2分割、2024年6月1日付の2分割調整後

自己資本当期純利益率

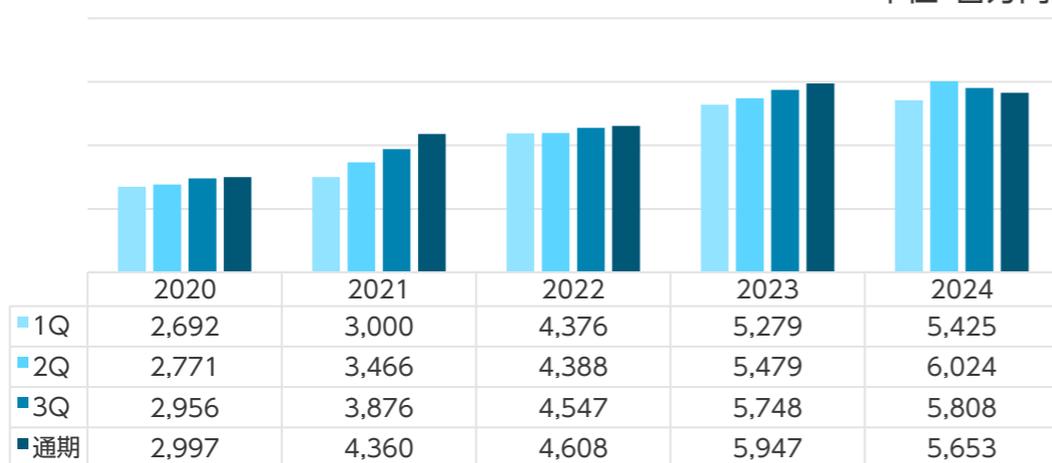
単位:%



■本指標は通期ごとに更新

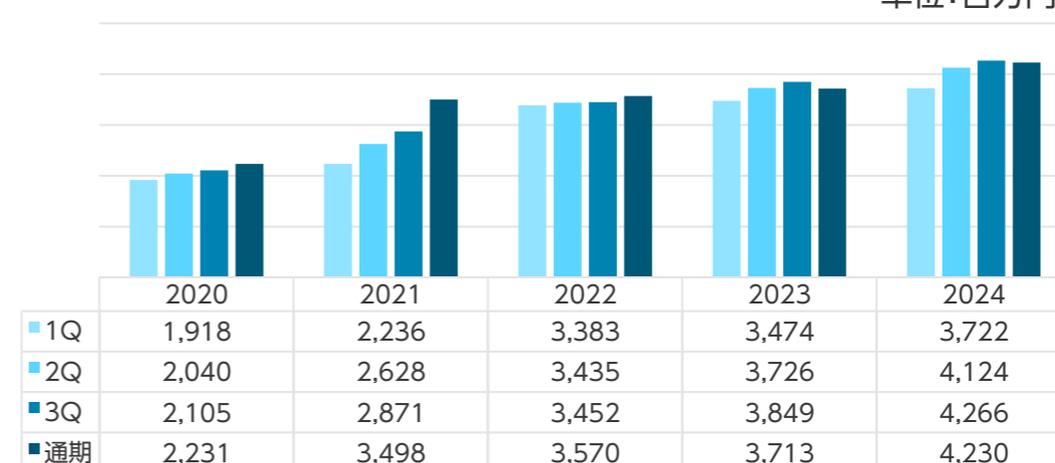
総資産

単位:百万円

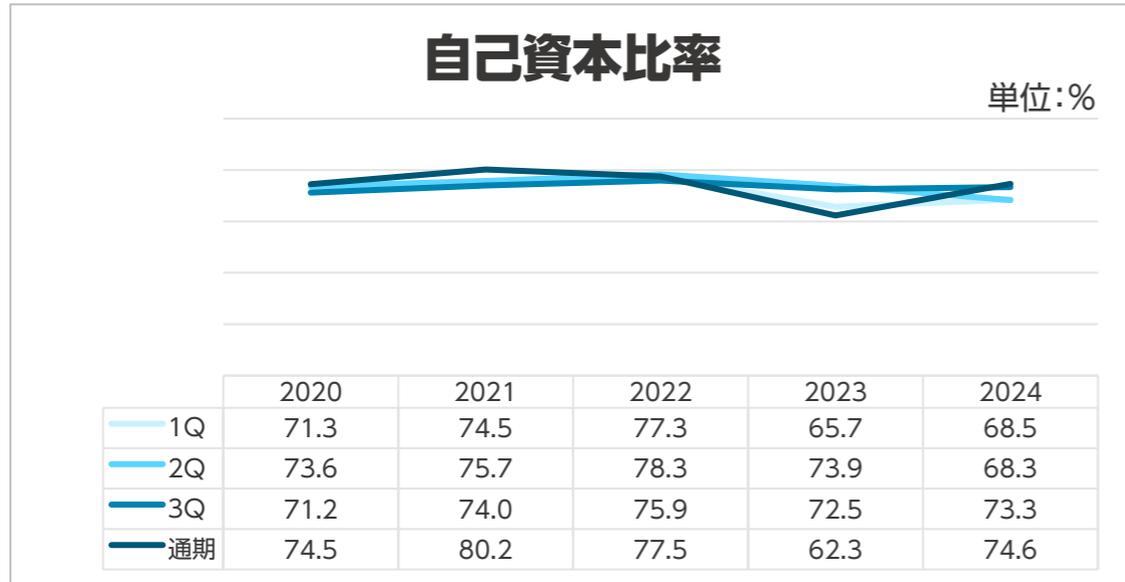


純資産

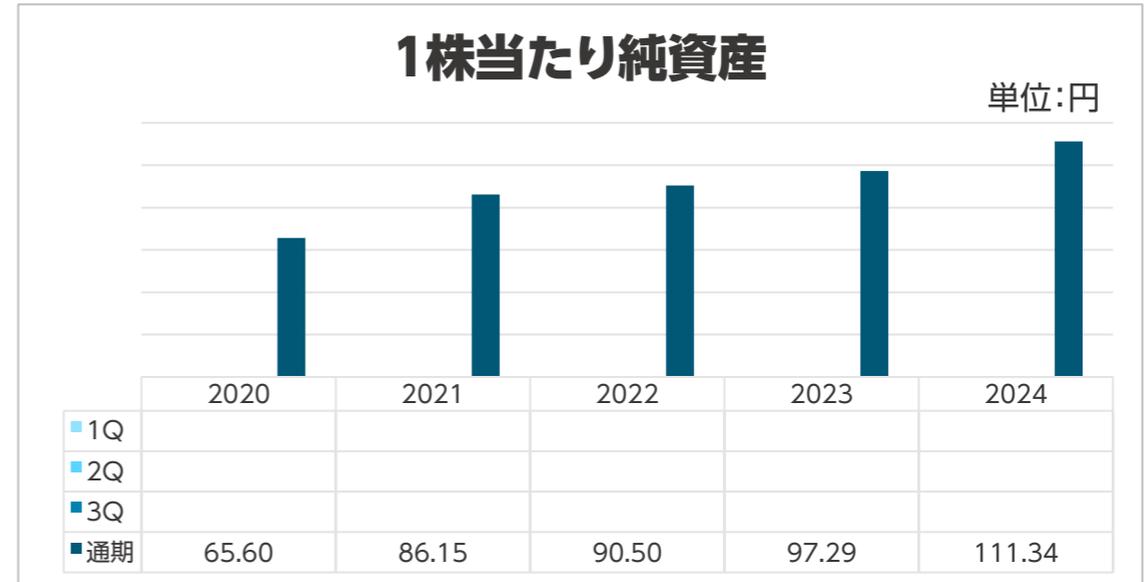
単位:百万円



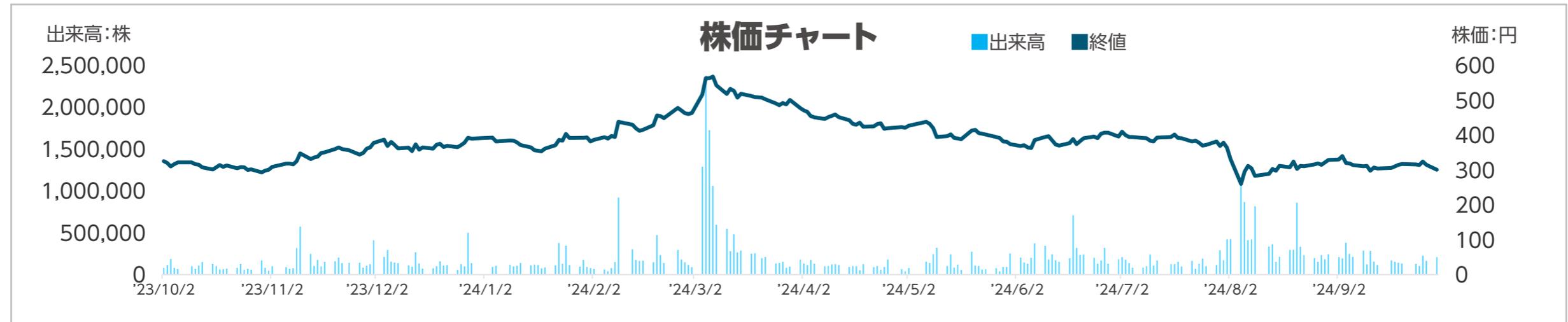
4.10 業績推移③



■第2四半期(2Q)は、第1四半期から第2四半期までの累計情報
 ■第3四半期(3Q)は、第1四半期から第3四半期までの累計情報



■2023年6月1日付の2分割、2024年6月1日付の2分割調整後
 ■本指標は通期ごとに更新



■終値は、2023年6月1日付、2024年6月1日付の2分割調整後



NeedsWell
Try & Innovation

- 本資料に記載されている将来の業績に関する予想、計画、戦略などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
- 実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

株式会社ニーズウェル 経営企画部 e-mail: ir-contact@needswell.com